

大森山動物園のあゆみ①

はじまりの頃 1950 >>> 1973

1.秋田の動物園のはじまり

日本に動物園ができたのは、明治時代に入ってからのものでした。限られた大都市の文化として存在し、昭和に入っても地方都市で動物園をもつところは数多くありませんでした。戦後まもない昭和20年代に動物園ができたのは18施設だけでした。(日本動物園水族館協会年報より)

秋田の動物園は昭和25年、地方都市としては早い時代に誕生しています。秋田県は子どもたちの健全育成のために全国に先駆けて児童会館をつくり、同時に附属施設として児童動物園を建設しました。秋田県は子どもの教育で全国的な話題になっていますが、その土壌の一端をここに見ることができるのではないのでしょうか。しかし、戦後の混乱期ですから、児童会館、動物園の建設には大変な苦労があったようです。「暗い世相を明るくするような企画、子どもたちに光明を」と1500万円の総事業費を秋田県が出したことは、当時としては大英断であったに違いありません。

2.移動動物園でゾウもやってくる

児童会館、動物園の開園にあたり、児童文化博覧会も開かれ、ゾウが移動動物園としてやってきました。戦争でゾウが悲しい亡く

なり方をしていますが、インドから平和の使者として上野動物園に贈られたゾウのインディラが、昭和25年(1950年)4月から札幌、旭川、秋田、盛岡、仙台、宇都宮など16都市を回っています。野生のゾウは移動し、そのウンチで森をつくると言いますが、日本ではゾウの移動動物園が開催されたこれらの地に、動物園がつくられていったのでした。

3.動物園の建設

児童動物園の建設は昭和25年5月21日に着工、同年の7月28日に開園式が行われていたようで、8月1日の児童会館オープン前にプレ開園をしています。開園当初は、準備期間もなく動物収集も難航したようで、多くは県民からの寄付動物であったようです。開園当時の展示動物は、獣類は「熊、鹿、日本猿、狐、狸、ロバ、リス」など13種35頭、鳥類は「ガチョウ、七面鳥、サギ、ウズラ、オウム」など25種90頭、その他「カメ、コイ、金魚」、合計40種120頭程度であったと記録されています。

開園当初は無料開放していましたが、利用秩序や管理のさまざまな観点から、翌昭和26年からは学童以上の入園料を一人5円としています。同年の5月の連休中には一日約12,000人もの人々が訪れています。千秋公園自体でも修学旅行が増え、微笑ましい児



童の楽園になったようで、年間入園者20万人と観光資源としての一端を担っていたようです。

4.市への移管

県立の動物園はその後、昭和28年に千秋公園とともに秋田市に移管され、秋田市児童動物園と改名します。その後、児童動物園にはおサルもつくり、1周45mの小旅行は、当時の子どもたちの一番人気で、今なお多くの大人たちの記憶の片隅に残っているようです。昭和31年にはライオンが導入されスターとなり、またアシカも加わりジャンプを見せるなど人気ものとなりました。昭和45年10月には老ライオンが檻を脱出し、射殺されるという悲しい事件もありました。ライオンをもう一度子どもたちに見せてあげようと、翌年にはオスとメス二頭の若いライオンが導入され、子どもたちに再び笑顔が戻ってきたのでした。このライオンは2年後に大森山動物園に引越し、大森山のスターになりました。

5.大森山への移転

昭和42年には動物数が57種159頭となり、飼育数も多くなったことで、動物園はしだいに手狭になっていたようです。

この頃、秋田市では大森山公園に「こどもの国」をつくる構想が持ち上がり、動物園と一緒につくりたいという考えが出されました。昭和43年9月の秋田市議会で、老いも若きも家族で楽しむことのできるレクリエーションの場、青少年の人間形成の場とすることを目的とする「こどもの国」構想が発表され、千秋公園の児童動物園は大森山動へとシフトしていったのでした。公園と動物園の整備は昭和45年から52年まで行われ、昭和48年に大森山動物園として開園しています。

ここで忘れてならないのは、市民が支え続けた千秋公園の児童動物園の存在で、それがなかったら現在の大森山公園に動物園が登場しなかったのかもしれない。最初につくった人々の思いを忘れないようにしたいものです。



児童文化博覧会での動物園



開園当時の児童動物園入り口風景



「建設工事始まる児童動物園」秋田さきがけ新報記事(昭和25年5月22日付)



児童文化博覧会にやってきたゾウのインディラ



昭和30年代後半の児童動物園看板。ライオンの絵が描かれている



開園間もない頃の大森山動物園の様子。まだ木々も小さく園全体が見通せる



県立児童動物園入り口。昭和27年頃



アシカのジャンプが人気を呼んだ



(一部写真は秋田県立児童会館の提供によります) 05



僕は赤猿の電車で大人気だったんだよ!